

プライバシーポリシー作成支援ツール

2013年9月に、スマートフォン向けアプリを安心・安全にご利用いただくため、簡便にアプリ向けプライバシーポリシー（以下アプリプラポリ）を作成可能なツールの無償提供を行った。

スマートフォンの普及に伴い、プライバシー保護の観点から、利用者の承諾なく利用者情報を外部に送信するアプリの存在が懸念されている。こうした状況を受けて、総務省は2012年に「スマートフォン プライバシー イニシアティブ」（以下 SPI）を公表し、アプリの開発者に対して、情報送信機能を備える場合の適切なアプリプラポリの開示および利用者の承諾を得ることを求めた。しかし、KDDI 研究所調べでは、情報送信を伴うアプリのうち、アプリプラポリを開示しているアプリが25%、送信情報が正しく説明されているアプリが11%、さらには SPI 提唱項目を全て満たし、かつ送信情報を正しく説明しているアプリは0%という状況にあった。

この問題を改善するため、アプリの解析に基づき、外部に送信される可能性のある情報を高精度に抽出し、SPI 提唱項目に準拠したアプリプラポリの作成を支援するツールを開発した。本ツールの利用により、アプリ開発者は短時間かつ簡単に正確なアプリプラポリを作成することが可能となり、開発者と利用者の双方にとって安心・安全なアプリの利活用に繋がった。

本ツールにより一般のアプリ開発者にも本ツールの活用を広く促進することで、アプリ市場全体の安心・安全の底上げに寄与するとともに、スマートフォン利用におけるさまざまなプライバシー不安の解決に貢献した。



図 プライバシーポリシー作成支援ツール利用イメージ